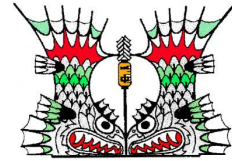




一中われら

第1号
4月8日発行
文責 校長



【校是】 **覇気** 【学校教育目標】 未来を主体的に切り拓いていくことのできる、
覇気ある生徒の育成

令和4年度入学式を挙行。第78期生51名が仲間に

4月7日（木）、入学式が行われ、第78期生51名が、新たに「一中われら」の仲間入りを果たしました。

校長の式辞、小笠原 PTA 会長祝辞に続き学校都市市長 佐藤璃子 さんがあいさつ。「一中の校是『覇気』とは、自分から進んで物事に取りかかろうとする意気込みのことです。何にでも進んで取り組むことで、仲間とのつながりを深めることができ、一中全体の向上に結び付きます。私たちと共にすばらしい一中を創り上げていきましょう」と激励しました。

これを受け、新入生代表の 高橋 一成 さんが「一中生の一員として迎えらるることに大きな喜びを感じます。伝統ある一中で、気持ちを新たに目標に向かってがんばっていきたいです。自分としては『協力、努力、挑戦』を3つの目標とし、勉学や部活動に全力で取り組んでいきます。諸先生、先輩の皆さん、ご指導よろしくお願いたします。」と誓いの言葉を述べました。たいへん立派でした。

新入生を迎え、令和4年度の一中が出航です。共に充実した楽しい学校を創り上げていきましょう。



新入生点呼

新学期がスタート

4月6日（水）、新任式、始業式を行い、新学期がスタートしました。

始業式の生徒代表あさいつでは、木村大 さん（2年）が「学級や学年をリードしていきたいです。そのためには、話し合いや授業で積極的に意見を出し、自分から盛り上げていく必要があると思います。失敗や間違いを恐れず、『自分が手本になる』という意識をもって行動していきます」と力強く抱負を語ってくれました。

続いて 嵯峨 白雪 さん（3年）は学習面、部活動面の目標を述べた後、保健室廊下に掲示されていた「時間銀行」の話をもとにし、「昨日はもう過去のこと。明日はまだ未知のもの。今日は神様からの贈り物、という気持ちで、今日から1

年の1分、1秒を大切に過ごしていきたいです」と決意を示してくれました。

私（校長）からは、各自のもっているパワーと時間の1割でいいので他者のために使ってほしい。それが楽しい学級、楽しい部活動、楽しい学校につながり、結局は自分にとって心地よい居場所となっていく。居心地のよい場所は、創ってもらうだけではなく、自分たちで創り出すもの。一緒にすばらしい一中を創っていきましょう、と呼びかけました。

